

令和8年度 第1学年数学科 年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4	1章 数の世界をひろげよう	25	(1) ・正の数と負の数の必要性和意味を理解している。 ・正の数と負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	テスト
5	【正負の数】		(2) ・算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
			(3) ・正の数と負の数のよさに気付いて粘り強く考え、正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、正の数と負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート ポートフォリオ評価 行動観察
6	2章 数学のことばを身につけよう	22	(1) ・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における乗法と除法の表し方を知っている。 ・簡単な一次式の加法と減法の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などをも字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを式を用いて表したり読み取ったりすることができる。	テスト
7	【文字と式】 1章 数の世界をひろげよう		(2) ・具体的な場面と関連付けて、一次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。	テスト レポート
	【正負の数】		(3) ・文字を用いることのよさに気付いて粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート 行動観察
8	3章 未知の数の求め方を考えよう	21	(1) ・方程式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解している。 ・簡単な一元一次方程式を解くことができる。	テスト
9	【方程式】		(2) ・等式の性質を基にして、一元一次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・一元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
10			(3) ・一元一次方程式のよさに気付いて粘り強く考え、一元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート 行動観察
11	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう	22	(1) ・関数関係の意味を理解している。 ・比例、反比例について理解している。 ・座標の意味を理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。	テスト
	【比例と反比例】		(2) ・比例、反比例として捉えられる二つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	テスト レポート
			(3) ・比例、反比例のよさに気付いて粘り強く考え、比例、反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート 行動観察

12	5章 平面図形の見方をひろげよう 【平面図形】	20	(1)	・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・平行移動、対称移動及び回転移動について理解している。	テスト
			(2)	・図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動に着目し、二つの図形の関係について考察し表現することができる。 ・基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
			(3)	・平面図形の性質や関係を捉えることよさに気付いて粘り強く考え、平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、作図や図形の移動を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート 行動観察
	6章 立体の見方をひろげよう 【空間図形】	20	(1)	・空間における直線や平面の位置関係を知っている。 ・扇形の弧の長さや面積、基本的な柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。	テスト
			(2)	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり、空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見出したりすることができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	テスト レポート
			(3)	・空間図形の性質や関係を捉えることよさに気付いて粘り強く考え、空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、空間図形の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	ノート 行動観察
	7章 データを活用して判断しよう 【データの分析と活用】	10	(1)	・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。	テスト
			(2)	・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。	テスト レポート
			(3)	・ヒストグラムや相対度数などのよさに気付いて粘り強く考え、データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、ヒストグラムや相対度数などを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的にとらえ考えようとしたりしている。	ノート 行動観察